

令和 8 年 8 月 5 日

16 時 00 分 現在

九州運輸局災害対策本部

注) 朱書きは前回報告からの追加修正

熊本地方の地震にかかる九州運輸局の対応状況【第 9 報】

1. 鉄道関係施設の被害等の状況

○脱線

JR 貨物 八代駅 7 番線 留置車両 6 両（機関車 1 両、貨車 5 両）脱線・横転
死傷者なし 復旧作業検討中

○施設被害（現在までに判明した箇所であり、現在も詳細確認中）

＜新幹線＞

JR 九州 ・九州新幹線（熊本駅～新水俣駅間）
構造物の変状 200 箇所以上
〔防音壁落下、橋脚・橋桁変状、高架橋損傷等〕
軌道変状 約 40 箇所
〔レールゆがみ、継目部の破断、部材の損傷等〕
※被害状況確認中

＜在来線＞

JR 九州 ・鹿児島線（宇土駅～八代駅間）
架線断線 1 箇所、軌道変状 約 150 箇所
乗降場破損 5 箇所、電柱損傷 約 40 本
車両破損（パンタグラフ）2 編成
橋りょう変状 5 箇所、変圧器損傷 3 台
架線金具損傷 300 箇所超
※点検済み、復旧計画策定中

肥薩おれんじ鉄道 ・肥薩おれんじ鉄道線（八代駅～水俣駅間）

軌道変状 多数、乗降場破損 多数
架線断線 1 箇所
※被害状況確認中

○運転見合わせ・再開の状況（見込み含む）

＜新幹線＞

- ・運転を見合わせている路線：1 事業者 1 路線

JR 九州 ・九州新幹線（熊本駅～鹿児島中央駅）

〔熊本駅～新水俣駅間：復旧には大幅な時間を要する見込み
(8 月中の再開は困難)〕

〔新水俣駅～鹿児島中央駅間：8 月 7 日 6 時頃より運転再開予定〕

＜在来線＞

- ・運転を見合わせている路線：2 事業者 2 路線

JR 九州 ・鹿児島線（宇土駅～八代駅）

〔復旧には大幅な時間を要する見込み（8 月中の再開は困難）〕

肥薩おれんじ鉄道 ・肥薩おれんじ鉄道線（八代駅～水俣駅）

〔復旧には大幅な時間を要する見込み〕

- ・運転を再開した路線

肥薩おれんじ鉄道 ・肥薩おれんじ鉄道線（水俣駅～川内駅）

:8 月 5 日始発より運転再開

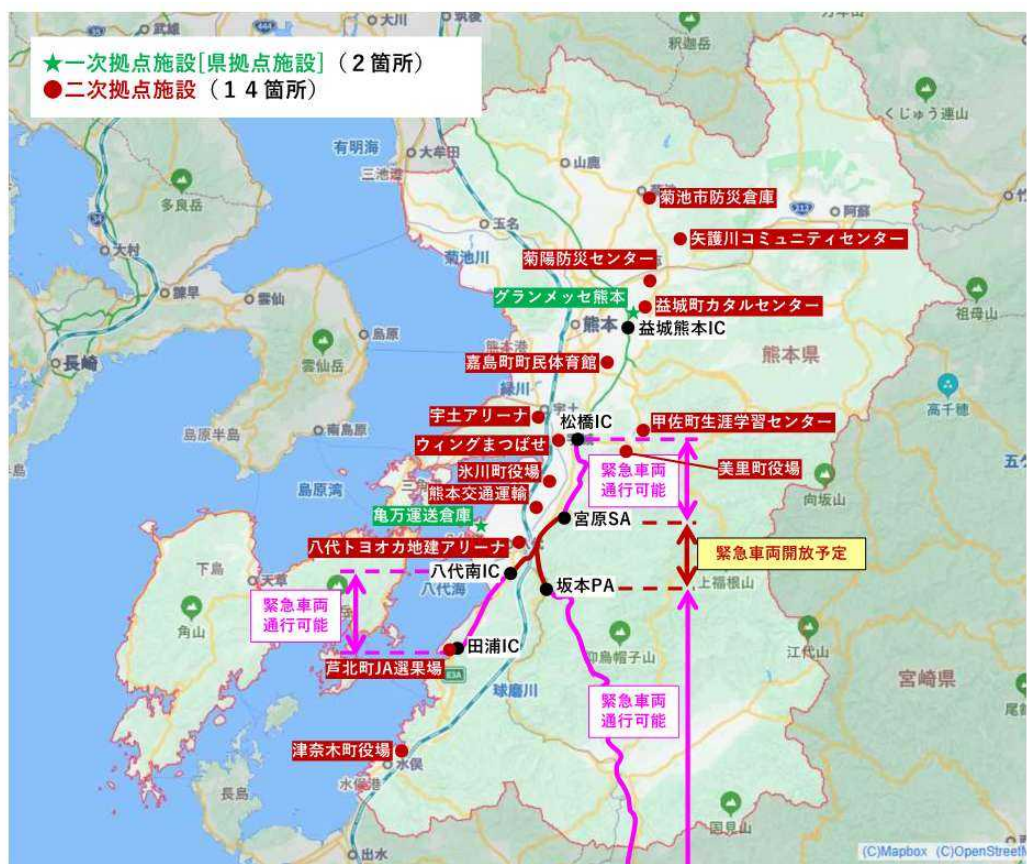
2. 緊急物資輸送

○一次集積拠点である県の物資拠点「グランメッセ熊本」は概ね順調。

○二次集積拠点の稼働状況

- ・氷川町の二次拠点については、その後、関係者間の調整の結果、8月7日から民間物流事業者が同拠点の運営管理から配送まで一括で受託。
- ・八代市に2つある二次拠点のうち、在庫管理や荷さばきに混乱が見られた拠点から荷物の受け入を引き受けたもう一方の地元民間事業者の二次拠点についても、被災と人員不足により拠点運営に課題があったため、今後は同拠点の運營業務のうち、在庫管理等を民間物流事業者がサポートする体制を検討。
- ・避難所からの緊急リクエストに対応した弾力的なトラック輸送として、八代市の一部避難所で課題となっていた食料不足に対し、本日中に、二次拠点を経由せず、県の一次拠点から不足が深刻な八代市内の5か所の避難所へ直接食料を配送する予定。

一次拠点、二次拠点の位置図



3. 鉄道以外の所管事業施設の被害等の状況

(1) 自動車関係

○バス運行状況【高速バス】 7 事業者 16 路線 運休

事業者名	路線（方面）名	被害状況
西日本鉄道	福岡～宮崎	運休
西日本鉄道	福岡～鹿児島	運休
JR 九州バス	福岡～宮崎	運休
JR 九州バス	新八代～宮崎	運休
JR 九州バス	福岡～鹿児島	運休
南国交通	福岡～鹿児島	運休
南国交通	熊本～鹿児島	運休
宮崎交通	福岡～宮崎	運休
宮崎交通	熊本～宮崎	運休
宮崎交通	新八代～宮崎	運休
九州産交バス	福岡～宮崎	運休
九州産交バス	熊本～宮崎	運休
九州産交バス	熊本～鹿児島	運休
産交バス	新八代～宮崎	運休
鹿児島交通	福岡～鹿児島	運休
鹿児島交通	熊本～鹿児島	運休

※九州自動車道：松橋 IC～えびの IC で通行止め

・バス関係対応

二次避難輸送について、熊本県内バス事業者での対応が難しい場合は、道路運送法第 20 条第 1 項に基づき営業区域外輸送を認める旨、各県バス協会へ通知。

○タクシー関係

人的被害：なし

物的被害：以下のとおり

(法人)

- ・建物被害 26 社（うち、熊本県：25 社、福岡県 1 社）
- ・車両損害 8 社 10 両（修理可能：10 両、修理不能：0 両）
- ・営業不可 1 社 18 両（八代交通圏）
- ・縮小営業 3 社 74 両（八代交通圏）、2 社 18 両（宇城市）

※乗務員宅被災のため、稼働車両を縮小

○トラック関係

- ・熊本県トラック協会（以下「県ト協」という）会員被害状況（8 月 4 日現在）

人的被害 6 事業所・9 名怪我

施設被害 営業所等全壊 1 事業所
営業所等一部損壊 22 事業所

車両被害 1 事業所

○自動車整備事業関係

- ・熊本県内の自動車整備工場

人的被害 1 名（リフト作業中に両足を挟まれ、現在入院中）

施設被害 35 件（リフトからの車両の脱落、シャッター等の損傷）

事業継続支障 5 件（シャッターの損傷、整備機器損傷）

（2）倉庫関係

○倉庫業関係

施設被害（計 50 事業者 第 8 報から宇城八代地区+2、熊本地区+5、上益城地区+2
鹿本菊池地区+4、荒尾玉名地区+1 計 14 増加）

- ・宇城八代地区：17 事業者（荷崩れ・ラック破損、壁・ドア破損）
- ・熊本地区：17 事業者（荷崩れ・ラック破損、天井・壁等破損）
- ・上益城地区：4 事業者（荷崩れ・ラック破損、天井・壁等破損）
- ・天草地区：2 事業者（荷崩れ）
- ・鹿本菊池地区：9 事業者（荷崩れ・ラック破損、天井・壁等破損）
- ・荒尾玉名地区：1 事業者（シャッター破損）

なお、人的被害はなし。

（3）海事関係

○造船所関係 熊本県内全 15 事業者

人的被害：なし

施設被害：あり 5 事業者（熊本県） 事業再開 3 事業者

- ・施設被害状況を調査中、工場内の道路にもダメージがあり、復旧には 1 週間程度かかる見込み
- ・ジブクレーン（10t）1 機に約 1.2° の傾斜が確認され修理予定

○舶用工業関係 熊本県内 17 事業者（被害なし 16） （第 7 報から変化なし）

人的被害：あり 1 事業者

- ・軽い打撲の従業員が複数名

施設被害：あり 1 事業者（熊本県）

- ・工場建屋が立ち入り禁止になっているため確認できない状況。8 月 17 日まで稼働停止。
- ・工場は、ガス・水道が不通、電話・電気は利用可、敷地内の地盤が液状化あり

○港湾運送関係（第 6 回報告から変更なし）

＜八代港＞ 6 事業者

人的被害：なし 6 事業者

施設被害：あり 6 事業者

- ・倉庫内の貨物が一部倒壊
- ・エプロンから 1 ～ 2 m 程度の範囲で 30cm の段差が生じており、ストラドルキャリア が近くに行けない状態。
- ・ガントリークレーンは動かしていないので状況は不明
- ・ガントリークレーンのレールに歪みがあり、油漏れが発生し、使えない状況
- ・岸壁付近は一部に液状化、陥没しており荷役ができない状況
- ・3 段積みのコンテナが倒れてはいないが、ズレが生じている
- ・当分の間、八代港は抜港されるとみられるため荷役はない
- ・家屋が全壊した社員もあり、ギャングが組めるか不透明
- ・事務所が停電、断水している
 - ・アンローダー 2 機のうち 1 機がレールから脱輪
 - ・出荷ラインは今日（7/30）から再開しているが、荷揚げに関しては岸壁が被害を受けており再開時期は未定
 - ・荷主が日本製紙メインのため、日本製紙の八代工場が被災した関係で当面、荷役再開の目処が立たない
 - ・ベルトコンベアの修理を、8 月 4～5 日の間で補修予定
 - ・地震発生時、陸揚げ中の貨物（飼料用トウモロコシ 1000 トン）は作業を中止し、鹿児島（谷山港）での陸揚げとなった。停泊中の船舶に被害なし。

コンテナ航路の状況

- ・八代港に寄港する国際コンテナ航路のうち、プサン航路（7 月 29 日、7 月 31 日寄港）の 2 便は抜港、台湾航路便は当面の間、寄港取りやめを決定。
- ・内航コンテナ船は当面の間、寄港取りやめ。

※九州地方港運協会、八代港運協会へ被害情報の共有を依頼。

（４）観光関係

○二次避難（ホテル避難）

- ・熊本県は 8 月 3 日から、避難者向けにホームページでの周知を開始。**準備が整い次第申込み専用コールセンターを開設予定（8 月 8 日（土）開設の見込）。**

【ホテル避難】（8 月 5 日 14:00 現在）

受入可能施設 127 施設（熊本県内）

申し込み件数 561 件、マッチング済件数 16 件

- ・現在、二次避難先のホテルへの移動は被災者ご自身でお願いしているため、車を保有しない避難者の輸送手段の確保が今後の課題。

○宿泊施設（8 月 5 日 14:00 現在）

注)余震が続いている状況で、八代市をはじめ避難指示を継続している地域が多く、被害全容の把握には時間を要する見込み。なお、各施設の修理については、完了までに時間がかかる見込み。

◆物的被害

【佐賀県】壁崩れ・ひび 1 件

【長崎県】壁崩れ・ひび 3 件

【熊本県】

・建物被害等により営業中止 4 件

・断水中 2 件

・ガス供給停止中 2 件

・壁崩れ・ひび 2 件

・エレベーター停止中 21 件

・立体駐車場使用不可 5 件

【鹿児島県】

・立体駐車場使用不可 1 件

○観光施設関係（8月5日 14：00現在）

《物的被害・人的被害》

- ・物的被害：【熊本県】熊本市 1 施設
- ・人的被害：なし

《休館情報のみ》長崎県2→1施設

【長崎県】島原市2→1施設

4. 対応体制等

(1) 九州運輸局の体制

7 月 28 日（火）16:28 非常体制

- ・九州運輸局災害対策本部の開催状況

7 月 28 日 17:28 第 1 回本部、20:45 第 2 回本部

7 月 29 日 8:45 第 3 回本部、13:40 第 4 回本部

7 月 30 日 11:15 第 5 回本部

7 月 31 日 16:15 第 6 回本部

8 月 1 日 14:15 第 7 回本部

8 月 4 日 10:20 第 8 回本部

8 月 5 日 15:20 第 9 回本部

(2) リエゾン・現地本部要員の派遣

九州運輸局から熊本県庁へ 3 名を派遣（現地本部要員 1 名、リエゾン 2 名）

担当業務：観光・2次避難先の確保関係（現地本部要員 1名）
緊急支援物資の物流関係（リエゾン 1名）
現地災害対策本部との連絡・補助（リエゾン 1名）